

令和4年度 新規・充実事業の実施結果

「令和4年度事業計画・収入支出予算書」で定めた新規・充実事業について、以下のとおり実施し、事業の充実を図りました。

なお、令和4年度においては、令和3年度に引き続き新規・充実も含めすべての事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむを得ない場合に規模縮小・時間短縮などを行ったほか、オンラインによる会議の開催をはじめ、独自の感染予防マニュアルや感染防止資器材の配置など可能な限りの対策を講じながら実施しました。

事業名	実施内容・実績
<p><新規></p> <p>法人化60周年記念事業</p>	<p>12月9日（金）に日本橋公会堂において「法人化60周年記念式典」を挙行し、コロナ禍にもかかわらず、感謝状贈呈者を含む多くの方々にご参加いただきました。記念誌の作成に際しては、中央区社協60周年の歩みに加え、「つながりと支えあいの地域づくり」をテーマとして、地域活動に取り組まれているの方々による座談会を開催し、特集記事としました。また、「健康福祉まつり2022」においては、特設ブースを設置して、60年を振り返るパネルの展示、記念バッジの作成等で周知を図りました。</p> <p>法人化60周年記念事業は、これまでの歩みを振り返り、これからの活動を考える機会となるとともに、改めて多くの地域住民の方々と支えあって取り組んでいることを実感することができました。</p> <p>【法人化60周年記念式典】12月9日（金）日本橋公会堂にて開催 参加者：307名 感謝状贈呈者：134名</p>
<p><新規></p> <p>区内障害者就労支援事業所による共同受注体制の構築</p>	<p>「さわやかワーク中央」では、大ロットかつ高単価な仕事の受注及び区内の障害者就労支援事業所による共同受注体制の構築を進めるため、区内事業所ネットワーク内での合意形成や発注業者の発掘等に取り組む、11月から、区内の4事業所と共同で、中央区新富にオープンした「本の森ちゅうおう」の外構等清掃作業を受注しました。</p>
<p><充実></p> <p>権利擁護支援推進のための地域連携ネットワークづくりの取組みの充実</p>	<p>権利擁護を支える司法・福祉等の専門職団体、地域関係者、行政等幅広い関係者との地域連携ネットワークの拡充に取り組みました。</p> <p>「権利擁護支援推進協議会」や「権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会」を開催し、日頃から顔の見える関係づくりに努め、連携強化を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護支援推進協議会 開催回数：3回 参加者数：延べ46名 ・地域関係者ネットワーク連絡会 開催回数：2回 参加者数：延べ50団体 71名

<p><充実></p> <p>ボランティア活動団体等助成の充実</p>	<p>これまで年1回であった助成金の申請時期を前期、後期の2回に増やすことにより、新規登録団体等への迅速な助成に対応できるようにしました。</p> <p>助成数 20団体</p>
<p><充実></p> <p>ファミリー・サポート・センター活動時の安全対策の強化</p>	<p>預かり活動における安全点検項目の見直しとあわせて、送迎活動時の安全点検項目を充実させ、安全チェックリストを現状に即した内容に改善しました。また、安全チェックリストを掲載した会員の手引きを、全会員に配布し、子供の事故防止および安全対策の強化を図りました。</p>
<p><充実></p> <p>新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付償還業務の充実</p>	<p>新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付の償還開始に伴い、相談者が償還免除や償還猶予等の手続きを円滑に行えるよう、電話対応に加えて対面による窓口での面談等により、生活実態等のよりきめ細やかな情報収集を行い、債務者に寄り添った相談支援を行いました。また、償還中や償還免除後の生活を支援できるよう、東社協や生活支援課との密な情報共有により相談援助の拡充を図りました。</p>
<p><充実></p> <p>地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター事業の充実</p>	<p>地域福祉コーディネーターと生活支援コーディネーターの両者が参加するミーティングを定期的で開催し、複雑化・複合化した課題の早期把握に努めるとともに、課題解決に向けて連携して支援を行いました。また、区内3地域毎の「第2層協議体」の交流会開催や、「地域福祉ワークショップ」を中央区と共催するなど、地域住民相互の連携を図るとともに、日頃からコーディネーターも地域住民との意見交換に努め、地域生活課題の把握・解決に向けて取り組みました。</p>
<p><充実></p> <p>「さわやかワーク中央」を活用した居場所づくりの推進</p>	<p>地域住民や障害者等の日中の居場所づくりに向けた取り組みとして、「さわやかワーク中央」のスペースを活用した「おとなりカフェ・ちょこっと相談会（コミュニティカフェ兼福祉相談会）」を開催しました。（来場者数14名）また、利用者の日常生活のスキルアップを目的として、「日常生活自立支援事業と成年後見事業」をテーマとした講座や「福祉体験講座（手話）」等を実施しました。</p>

1 法人運営

186,188,871円

①理事会、評議員会等の開催

(1) 理事会

【第1回 5月23日(月)開催】

議案第1号 令和3年度決算

議案第2号 中央区社会福祉協議会職員執務規程の一部改正について

議案第3号 中央区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部改正について

議案第4号 中央区社会福祉協議会臨時職員規程の一部改正について

議案第5号 中央区社会福祉協議会事務局設置規程の一部改正について

議案第6号 「さわやかワーク中央」が実施する指定就労継続支援(B型)事業運営規程の制定について

議案第7号 「中央区障害者就労支援センター」が実施する指定特定相談支援事業運営規程の制定について

議案第8号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会障害者外出介護事業(移動介護サービスセンター)運営規程の一部改正について

議案第9号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改正について

議案第10号 第1回評議員会の招集について

報告事項 本会職員の人事異動について等6件

【第2回 10月12日(水)開催】

議案第1号 中央区地域福祉活動計画推進評価案について

議案第2号 「社会福祉法人中央区社会福祉協議会職員執務規程」及び「社会福祉法人中央区社会福祉協議会非常勤職員規程」の一部改正について

議案第3号 第2回評議員会の招集について

協議事項 中央区社会福祉協議会各種委員会委員の委嘱について

報告事項 中央区社会福祉協議会法人化60周年記念式典実施要領について

等11件

【第3回 2月6日(月)開催】

議案第1号 中央区社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

議案第2号 中央区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部改正について

議案第3号 第3回評議員会の招集について

報告事項 「歳末たすけあい運動」及び「赤い羽根共同募金」実施結果報告

等4件

【第4回 3月13日(月)開催】

議案第1号 令和5年度事業計画・収入支出予算

議案第2号 令和4年度補正予算

議案第3号 中央区社会福祉協議会職員執務規程の一部改正について

(理事会、評議員会等の開催)

- 議案第4号 中央区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部改正について
報告事項 中央区社会福祉法人連絡会地域公益活動実施結果報告等6件
- (2) 評議員会
- 【第1回 6月15日(水)開催】
- 議案第1号 令和3年度決算
議案第2号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定について
報告事項 本会職員の人事異動について等13件
- 【第2回 11月9日(水)開催】
- 報告事項 中央区地域福祉活動計画推進評価等14件
- 【第3回 3月17日(金)開催】
- 議案第1号 令和5年度事業計画・収入支出予算
議案第2号 令和4年度補正予算
報告事項 中央区社会福祉法人連絡会地域公益活動実施結果報告等11件
- (3) 定期監査、決算監査 5月12日(木)開催
- 監査内容 令和3年度事業報告
令和3年度新規・充実事業の取り組み結果
令和3年度各拠点区分収入支出決算
令和3年度末時点の財産目録・財産状況
- (4) 役員等研修会 7月29日(金)開催
- 講演テーマ ひきこもりと8050
講師 特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会
広報担当理事 池上正樹氏
- 役員等以外にもお聴きいただきたい内容であったため、民生委員等関係者へ向け
て講演動画の配信を行いました。(視聴回数:43回)
- (5) 総務委員会 11月29日(火)開催
- 議題1 委員長及び副委員長の互選について
議題2 管理部所管事業について
議題3 法人化60周年記念事業について
- (6) 評議員選任・解任委員会 開催なし
- (7) 中央区社会福祉法人連絡会 10月4日(火)、2月22日(水)開催
- 内容 令和4年度中央区社会福祉法人連絡会における地域公益活動について
地域課題や地域ニーズに関する情報共有
今後の地域公益活動について(グループワークによる検討)等

<p>②社協会員</p>	<p>本会の活動に賛同いただける個人・団体・法人の会員を募集し、会費収入を本会事業の財源にしました。</p> <table border="1" data-bbox="426 324 1491 423"> <thead> <tr> <th>会員区分</th> <th>個人会員</th> <th>団体会員</th> <th>法人会員</th> <th>賛助会員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>921</td> <td>150</td> <td>34</td> <td>13</td> <td>1,118</td> </tr> </tbody> </table>	会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計	会員数	921	150	34	13	1,118
会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計								
会員数	921	150	34	13	1,118								
<p>③寄付の受領</p>	<p>個人・団体・企業等から寄付金及び寄付物品を受け付け、本会事業や区内福祉施設・団体・ボランティアの支援等に活用しました。</p> <p>寄付金 4,135,500円（ボランティア寄付金除く）</p> <p>物品寄付 81件（内容：タオル、車いす、介護用オムツ等）</p>												
<p>④広報</p>	<p>(1) 広報紙「中央区社協だより」の発行</p> <p>各部の事業紹介・インタビューや区内サロンマップを特大号として掲載し、11月号は事業所特集号とするなど、紙面の充実を図りました。また、点字版・デージー版・CD版を作成しました。</p> <p>発行回数 年5回（4月、6月、9月、11月、1月）</p> <p>※うち6月、1月は特大号として発行</p> <p>発行部数 1回あたり43,000部 ※うち新聞(5紙)折込25,000部 事業所特集号 63,000部 ※うち新聞(6紙)折込45,000部</p> <p>配架先・配布先 区内施設、区内小中学校、関係団体、江戸バス、</p> <p>(2) フェイスブックの運営</p> <p>フェイスブックページに各種事業・イベントの告知や報告記事を掲載し、身近な情報を迅速に取得・発信できるようにしました。</p> <p>フェイスブック記事掲載回数 166回</p> <p>(3) ホームページのアップグレード</p> <p>新しいホームページ公開から6ヶ月の経過に伴い、職員にアンケートを実施しました。その意見を元にフェイスブックやカレンダー、カテゴリー等の精査を行い、より見やすくわかりやすいものにアップグレードしました。</p> <p>アクセス数 32,770 ページ表示回数 127,811</p> <p>(googleアナリティクス調べ 令和4年4月1日～令和5年3月31日)</p>												
<p>⑤地域福祉活動計画・社協発展強化計画の推進</p>	<p>地域福祉の推進を目的とした区民主体の活動・行動計画として、令和3年3月に策定した「第2期中央区地域福祉活動計画」に基づき、基本理念である『さまざまなつながりと支えあいをはぐくむ～一人一人が自分らしく、安心して暮らせるまちを目指して』に即した各事業の取り組みと4つのPT（プロジェクトチーム）を中心に組織・経営基盤の強化に向けた方向性を示した「社協発展・強化計画」を推進するための取り組みを実施しました。</p>												

<p>(地域福祉活動計画・社協発展強化計画の推進)</p>	<p><地域福祉活動計画推進評価委員会></p> <p>【7月22日（金）開催】</p> <p>議 題 令和4年度中央区地域福祉活動計画推進評価報告書（案）について</p> <p>社協の主観的な評価に加えて、今回（現計画の評価）から委員に対して事前にアンケートを実施し、委員の評価結果（客観的な評価）とともに集まった意見等を取りまとめて議論していただき、「推進評価報告書」を作成しました。</p> <p><4つのPTによる取り組み></p> <p>(1) 広報PT（8回開催）</p> <p>昨年度に引き続き、郵便局の広告入り封筒の配架を行いました。また、法人化60周年のグッズを作成し、広く地域住民に本会を知っていただく機会を作りました。今後は、効果的な広報の方法だけでなく、地域ニーズ解決のために、なにができるかという視点で、団体や区民などお互いを知る機会や仕組みづくりを検討していきます。</p> <p>(2) アウトリーチ・ニーズキャッチ推進PT（5回開催）</p> <p>アウトリーチ等関連する概念の整理を通して共通認識を得たほか、社協職員に求められる姿勢・行動を社協全体に広げるための仕組みについて検討を進め、短期的な取り組みから長期的な取り組みへと整理を行いました。また、アウトリーチやニーズキャッチに関する社協職員の現状認識を確認するため職員アンケートを実施しました。今後はアンケート結果をもとに、本会としての包括的な相談支援体制づくりに向けた検討をしていきます。</p> <p>(3) 業務改善PT（7回開催）</p> <p>業務の効率化を図るため、グループウェアやネット環境の整備を行うとともに、会議室の効率的な活用を図りました。また、基金の活用・自主財源の確保等を検討するにあたり職員向けの財源勉強会を開催したほか、災害時を想定した安否確認訓練の準備や災害時に活用できるPCの整備を行いました。今後も業務の効率化や経営基盤の安定化、緊急時の業務継続について、具体的な方法を検討し、提案を行っていきます。</p> <p>(4) 職員育成PT（9回開催）</p> <p>「社協発展・強化計画」で定めた社協職員の行動指針である「F（フットワーク）N（ネットワーク）C（クリエイティブ）」の実践に向けて、中央区社協職員としての指針を作成したほか、職層ごとの懇談会・情報交換会を実施し、職員間の連携強化を目指しました。今後も継続して職員のつながり作りのきっかけを提案するとともに、会としての職層研修の体系を整理・検討し、具体的に提案していきます。</p>
<p>⑥社会福祉法人の連携による地域公益活動の実施</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で実施ができない「ボッチャ体験&福祉ちよこつと相談会」「福祉体験合宿」に代わり、昨年度に引き続き「おたよりでつなぐ“まごころ”プロジェクト」を実施しました。区内幼稚園・保育園26施設、高齢者・障害者施設17施設のほか、本年度は新たに高齢者向けサロン6団体も参加しました。</p> <p>連絡会の開催 2回（10月、2月）</p> <p>連絡会参加法人 20法人（令和5年3月31日現在）</p>

<p>⑦社会福祉充実計画の実施</p>	<p>社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人が保有する余裕財産（社会福祉充実残額）を社会福祉事業や公益事業に積極的・計画的に再投下するため、令和元年度に作成した社会福祉充実計画の内容を一部変更し、「令和3年度～令和8年度中央区社会福祉協議会社会福祉充実計画」を策定し、実施しています。</p> <p>令和3年度末社会福祉充実残額：20,250,000円</p> <p>計画の対象期間：令和3年7月1日～令和9年3月31日</p> <p>【令和4年度実施事業及び執行額】</p> <p>地域公益事業 7,377,126円</p> <p>地域福祉コーディネーター（居場所づくり事業）</p>
<p>⑧法人化60周年記念事業</p>	<p><新規事業></p> <p>12月9日（金）に日本橋公会堂において「法人化60周年記念式典」を挙行し、コロナ禍にもかかわらず、感謝状贈呈者を含む多くの方々にご参加いただきました。記念誌の作成に際しては、中央区社協60周年の歩みに加え、「つながりと支えあいの地域づくり」をテーマとして、地域活動に取り組まれているの方々による座談会を開催し、特集記事としました。また、「健康福祉まつり2022」においては、特設ブースを設置して、60年を振り返るパネルの展示、記念バッジの作成等で周知を図りました。</p> <p>法人化60周年記念事業は、これまでの歩みを振り返り、これからの活動を考える機会となるとともに、改めて多くの地域住民の方々と支えあって取り組んでいることを実感することができました。</p> <p>【法人化60周年記念式典】12月9日（金）日本橋公会堂にて開催</p> <p>参加者：307名 感謝状贈呈者：134名</p>

2 地域福祉事業

8,407,534円

①ひとり親家庭日帰りバス研修

中央区ひとり親家庭福祉協議会との共催による、ひとり親家庭を対象とした相互の交流やレクリエーションを兼ねた日帰り研修は、昨年度まで新型コロナウイルス感染症等のため中止していましたが、4年ぶりに実施することができました。

実施日 7月31日(日) 千葉県富津市等

内 容 マザー牧場でのブルーベリージャム作りや自由散策、海ほたるの見学

参加者数 23世帯52人

②福祉関係物故者・戦争殉難者盂蘭盆法要

中央区遺族会との共催、築地本願寺の後援による、区内の福祉関係物故者及び戦没者・戦争殉難者の諸霊供養の法要は、昨年度まで新型コロナウイルス感染症のため中止・縮小していましたが、3年ぶりに通常の規模で執り行いました。

開催日 7月1日(金) 場 所 築地本願寺本堂

参列者数 99名(うち来賓60名)

③車いす・シルバーカーの貸し出し

(1) 車いすの貸し出し
歩行が不自由な高齢者や障害のある方または通院や旅行などで一時的に車いすを必要とする方に対し、区内5カ所で車いすの貸し出しを行いました。
また、利用者の利便性を図るため、タクシー会社と提携して区内一律770円で搬送サービスを行いました。

(2) シルバーカーの貸し出し
歩行が不自由な高齢者の外出を支援するため、シルバーカーの貸し出しと搬送サービスを行いました。

種別	保有台数	貸出件数	搬送サービス
車いす	178台	791件	59件
シルバーカー	26台	23件	8件

④福祉団体・施設等助成

地域福祉の増進に資することを目的に、心身障害者団体等や福祉施設に対して事業費を助成しました。

中央区身体障害者福祉団体連合会	950,000円
中央区肢体不自由児者父母の会	250,000円
中央区手をつなぐ親の会	400,000円
中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会	400,000円
中央区視覚障害者福祉協会	130,000円
中央区聴覚障害者協会	70,000円
中央区ひとり親家庭福祉協議会	300,000円
中央区つつじ会	100,000円
中央区高齢者クラブ連合会	650,000円

(福祉団体・施設等助成)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">こばとおもちゃのとしょかん</td> <td style="text-align: right;">220,000円</td> </tr> <tr> <td>月島聖ルカ保育園</td> <td style="text-align: right;">250,000円</td> </tr> <tr> <td>みちてる保育園</td> <td style="text-align: right;">100,000円</td> </tr> <tr> <td>リバーサイドつつじ</td> <td style="text-align: right;">100,000円</td> </tr> </table>	こばとおもちゃのとしょかん	220,000円	月島聖ルカ保育園	250,000円	みちてる保育園	100,000円	リバーサイドつつじ	100,000円
こばとおもちゃのとしょかん	220,000円								
月島聖ルカ保育園	250,000円								
みちてる保育園	100,000円								
リバーサイドつつじ	100,000円								
⑤入進学児童・生徒への祝い品贈呈	<p>区立小学校に入学及び中学校に進学する低所得世帯の児童や生徒に、全国百貨店共通商品券を贈りました。</p> <p>贈呈先 小学校入学者 72名 中学校進学者 95名</p> <p>贈呈額 1人 10,000円</p>								
⑥ひとり親職業訓練貸付事業	<p>ひとり親家庭の親の就職促進と自立を図ることを目的に、就職に有利な資格が取得できる養成機関の入学準備金と、取得した資格を生かした就職時の準備金、住居の借り上げに必要な資金の貸し付け事業を行いました。</p> <p>入学準備金 1件 (500,000円)</p> <p>就職準備金 0件</p> <p>住宅支援資金 0件</p>								
⑦ハンディキャブの貸し出し	<p>車いす利用者や歩行が不自由で介護が必要な方が外出する時、車いすのまま乗降できるハンディキャブ（リフト・スロープ付き自動車）の貸し出しを行いました。運転手がない場合は、運転ボランティアの紹介を行いました。</p> <p>(1) 貸出実績</p> <p>保有台数 2台 貸出件数 241件</p> <p>ハンディキャブ利用会員数 36名</p> <p>運転ボランティア登録者数 7名 (紹介件数100件)</p> <p>(2) 運転ボランティア活動連絡会</p> <p>運転ボランティアを対象に、事業主旨の再確認とともに、運転ボランティア同士の交流や情報交換の場として開催しました。</p> <p>開催日 10月24日 (月) 会場 本会会議室 参加者数 4名</p>								

3 小地域活性化事業

2,919,074円

①会食と交流事業「ほがらかサロン」

ひとり暮らし等により、家に閉じこもりがちな高齢者の孤独感や不安感の解消、介護予防を目的に、食事や会話をしながらレクリエーション等で楽しく過ごす「ほがらかサロン」を、地域のボランティアが主体となって運営しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた会食を、3年ぶりに再開しました。

開催日及び場所 第2木曜日 日本橋社会教育会館（日本橋地域）
 第3木曜日 女性センター「ブーケ21」（京橋地域）
 第4木曜日 シニアセンター（佃地域）
 月島社会教育会館（月島地域）

参加者数 延べ517名

②ふれあい福祉委員会

高齢者や障害のある方をはじめ、誰もが地域の中で孤立することなく自立した生活を送ることができるよう、町会・自治会等の近隣住民が支えあい、助けあう、小地域福祉活動を支援し、区民による福祉の向上を図りました。

〔設置地区〕 13地区

助成総額 856,349円（助成委員会数 12委員会）

京橋地域 (3地区)	新富地区ふれあい福祉委員会 湊一丁目地区ふれあい福祉委員会 湊二丁目地区ふれあい福祉委員会
日本橋地域 (9地区)	人形町三丁目西町地区ふれあい福祉委員会 人形町二丁目一之部地区ふれあい福祉委員会 箱崎町箱四地区ふれあい福祉委員会 東日本橋一丁目地区ふれあい福祉委員会 東日本橋三丁目地区ふれあい福祉委員会（令和4年度休会） 浜町二丁目金座地区ふれあい福祉委員会 日本橋浜二地区ふれあい福祉委員会 浜町三丁目東部地区ふれあい福祉委員会 茅場町二・三丁目地区ふれあい福祉委員会
月島地域 (1地区)	晴海ビュータワー地区ふれあい福祉委員会

高齢者や障害のある方、子育て中の方などが、住み慣れた地域でいきいきとした生活を送ることができるよう、自主的・自発的に地域でサロン活動を行う団体を支援しました。

〔登録団体〕 16団体

助成総額 432,145円（助成団体数 15団体）

名 称	主な参加者	活動内容
サロンひまわり	高齢者	手芸を通しての地域交流
のびのびクラブ	高齢者	体操を通しての介護予防と交流
カフェキャナル	高齢者	健康体操・脳トレ等を通しての交流
明石町いきいき地域サロン	高齢者	食を通しての地域交流
ひまわりサロン	高齢者	健康体操や茶話会を通しての交流
R65月島カフェ	高齢者	スマホ勉強会と情報交換と交流
佃の渡しサロン	高齢者	健康や介護に関する情報交換と交流
絵画を楽しむ会	高齢者	絵画、茶話会を通しての交流
サロン勝どき	高齢者	音楽等を通しての地域交流
介護を考える会	地域住民	介護に関する情報交換と交流
読・書・人・倶楽部	地域住民	読書会を通しての地域交流
リラックス・スリム体操の会	乳幼児と親	ヨガや体操を通しての親子の交流と仲間づくり
きららの会	乳幼児と親	ヨガや体操を通しての親子の交流と仲間づくり
ままと	子どもと親	ハンドメイドと茶話会を通しての子育て交流
でこぼこカフェ	発達障害児と親	子育てに関する情報交換と交流
ReiMo	不登校児と親	子育てに関する情報交換と子どもの交流

③いきいき地域
サロン

4 虹のサービス事業（区民どうしのたすけあい家事サポート） 8,660,032円

高齢者や障害のある方、産前産後の方など、日常生活上何らかの援助を必要とする利用会員に対して地域の協力会員が家事援助等のサービスを提供する、共に支えあう会員制の在宅福祉サービスを行いました。また、研修の案内や福祉情報を提供するため、会報「虹」を年4回発行しました。

(1) 利用相談等実績

種 別	実績件数
相談受付	156件
職員訪問調査等	84件
職員初回活動への同行	51件

(2) 会員登録状況

居住地域		利用世帯	男性	女性	合計
利用会員	京 橋	27世帯	8名	22名	30名
	日本橋	26世帯	7名	22名	29名
	月 島	43世帯	7名	42名	49名
	合 計	96世帯	22名	86名	108名
協力会員	京 橋	—	8名	39名	47名
	日本橋	—	3名	41名	44名
	月 島	—	11名	41名	52名
	区 外	—	5名	8名	13名
	合 計	—	27名	129名	156名

(3) 活動実績

種 別	実 績
利用・活動回数	2,929回
利用・活動時間	4,638時間
預託点数	401点

①虹のサービス

(虹のサービス)	(4) サービス内容別件数		
	サービス内容	延件数 (件)	構成比 (%)
	掃除	2,123	45.7%
	買い物	643	13.9%
	食事の支度	373	8.0%
	外出の付き添い	373	8.0%
	洗濯・補修・アイロンかけ	267	5.8%
	話相手	246	5.3%
	見守り	149	3.2%
	車いすの介助	140	3.0%
	代行	57	1.2%
	身辺介助	38	0.8%
	布団干し	11	0.2%
	代筆・代読	7	0.2%
	その他	217	4.7%
合計	4,644	100%	
②在宅福祉サービス部運営委員会	(5) 会員向け研修会の開催		
	<p>協力会員に対し、基礎的な知識や技術などの学習を通して、活動の質を高めるため研修会を実施しました。うち1回は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたバス研修を3年ぶりに実施しました。</p> <p>開催回数 3回</p> <p>参加者 38名</p>		
②在宅福祉サービス部運営委員会	【3月8日(水)開催】		
	議題1	委員長、副委員長の選出について	
	2	令和4年度事業の実施状況について	
	3	令和5年度事業の実施方針について	

5 成年後見支援事業（成年後見支援センター「すてっぷ中央」）

53,557,485円

高齢者や障害のある方が地域で安心して暮らしていけるよう、福祉サービス利用手続きのお手伝いや財産の保全、金銭管理等のサービスを実施しました。

(1) 相談件数

対 象 者	新規相談	契約前支援	合 計
高齢者	25件	128件	153件
認知症高齢者	25件	262件	287件
知的障害者	1件	0件	1件
精神障害者	9件	38件	47件
その他	7件	20件	27件
合 計	67件	448件	515件

(2) 契約状況

サービス事業名	契約件数	契約者内訳
財産保全サービス	3件	高齢者 3件
財産管理サービス	16件	高齢者 16件
福祉サービス利用 援助事業	33件	知的障害者2件、精神障害者6件 認知症高齢者24件、その他1件
合 計	52件	

(3) サービス活動状況

サービス事業名	延回数	延時間数	連絡調整(※)	解約後の事務 (※)
財産保全サービス	10回	11.0時間	132回	2回
財産管理サービス	261回	338.0時間	575回	10回
福祉サービス利用援 助事業	605回	863.0時間	1,808回	45回
合 計	876回	1,212.0時間	2,515回	57回

※契約者、関係機関等との連絡回数

①権利擁護支援事業（財産保全・管理サービス、福祉サービス利用援助事業）

②成年後見支援事業

判断能力が不十分な方が安心してその人らしい生活を送れるよう、本人の権利と財産を守る成年後見制度の利用に関する総合的な相談支援を行いました。

(1) 一般相談・福祉法律相談

成年後見制度に関する相談をはじめ、高齢者や障害のある方の福祉サービス利用や、その他生活全般に関する相談に応じました。

また、成年後見制度や遺言・相続に関する問題、高齢者や障害のある方の権利侵害に関する相談などに専門の弁護士が対応しました。

(成年後見支援事業)	[一般相談件数]				
	対 象 者	成年後見	その他	合 計	
	高齢者（認知症含）	1,449件	537件	1,986件	
	知的障害者	49件	4件	53件	
	精神障害者	202件	134件	336件	
	その他	180件	37件	217件	
	合 計	1,880件	712件	2,592件	
	[福祉法律相談件数]				
	遺言・相続	成年後見	権利侵害	その他	合 計
	3件	8件	0件	2件	13件
	(2) 後見等申立ての支援				
	<p style="text-align: center;">成年後見制度の申立てが必要な方に対し、適切な後見人候補者の紹介、申立書類作成の支援等を行いました。</p> <p style="text-align: center;">候補者等紹介件数 38件 申立手続き支援件数 9件 計 47件</p>				
	(3) 出前講座				
	<p style="text-align: center;">成年後見制度や権利擁護支援事業について、出張説明会を行いました。</p>				
	開催日	対 象 者	場 所	参加者	
5月30日（月）	認知症サポーターの会	月島区民センター	12名		
6月21日（火）	障害者7団体	福祉センター	18名		
7月15日（金）	さわやかワーク中央利用者・家族等	さわやかワーク中央	17名		
9月18日（日）	認知症家族の語りの場	オンライン	7名		
10月7日（金）	敬老館利用者	いきいき勝どき	6名		
11月15日（火）	障害者7団体	福祉センター	18名		
1月20日（金）	福祉講座参加者	月島区民センター	15名		
2月21日（火）	福祉保健部生活支援課職員等	中央区役所	11名		
2月28日（火）	介護保険サービス事業者連絡協議会	中央区役所	55名		
(4) 講演会・相談会等					
<p style="text-align: center;">成年後見制度について幅広く周知し、理解を深めるため、講演会や相談会を開催しました。また、親族後見人向け交流会を実施するほか、区内三地域で出張ミニ相談会を開催しました。</p>					
開催日	内 容			参加者	
4月20日（水）	成年後見申立講座 基礎編			4名	
4月27日（水）	成年後見申立講座 応用編			8名	
6月9日（木）	福祉関係者等向け成年後見制度研修			14名	
7月9日（土）	成年後見センター講演会			61名	

(成年後見支援事業)

7月9日(土)	成年後見制度無料個別相談会 ※成年後見センター・リーガルサポートとの共催	12組
8月2日(火)	出張ミニ講座(相談会)	1名
8月17日(水)	親族後見人向け講座・交流会	9名
10月18日(火)	成年後見申立講座 基礎編	23名
	成年後見申立講座 応用編	28名
11月25日(金)	出張ミニ講座(相談会)	8名
12月3日(土)	親族後見人向け講座・交流会	14名
1月6日(金)	成年後見制度入門講座	8名
1月18日(水)	福祉関係者等向け成年後見制度研修	2名
2月16日(木)	親族後見人向け講座・交流会	9名
3月9日(木)	出張ミニ講座(相談会)	2名

※1月6日及び1月18日の講座は「社会貢献型後見人(市民後見人)を目指す方のための基礎講習」のプログラムの一部を聴講形式で実施しました。

(5) 社会貢献型後見人(市民後見人)養成研修の実施(港区社会福祉協議会と共催)

開催日	内容	受講者
1月6日(金) ～2月3日(金) 全5日間	成年後見制度の基本理念や概要、対象者理解、関連 法制度の解説、後見実務の実際、演習等 全14プログラム	4名

(6) 後見活動メンバーフォローアップ研修

社会貢献型後見人(市民後見人)候補者としての資質向上と、後見活動メンバー(社会貢献型後見人養成研修修了生)の交流を深めることを目的に、研修会を開催しました。

開催回数 2回(うち1回は港区社会福祉協議会と共催) 参加者 延べ31名

(7) 社会貢献型後見人(市民後見人)に対する後見監督の実施

社会貢献型後見人(市民後見人)の成年後見監督人及び保佐監督人を受任し、市民後見人への支援、監督を行いました。

法定後見監督	受任件数	訪問等	相談助言	業務報告確認/作成	連絡調整	終了後の支援
補助人	0件	0回	0回	0回	0回	0回
保佐人	2件	22回	1回	17回	75回	0回
成年後見人	1件	10回	0回	6回	98回	3回
計	3件	32回	1回	23回	173回	3回

<p>(成年後見支援事業)</p>	<p>(8) 社会貢献型後見人受任者連絡会の実施</p> <p>社会貢献型後見人として活動する受任者同士の情報交換、課題の共有、活動上の不安や悩みの解消を目的として受任者連絡会を実施しました。</p> <p>開催回数 2回 参加者 延べ5名</p>									
<p>③成年後見費用助成事業</p>	<p>誰もが成年後見制度を利用できるよう、低所得者向けに後見報酬費用等の助成を行いました。また、法定後見申立てに際して弁護士・司法書士に書類作成を依頼する費用の負担が困難な所得の低い方を対象に、経費を助成する制度を実施しました。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">後見報酬助成</td> <td style="padding-left: 40px;">7件</td> <td style="text-align: right;">1,771,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">申立費用助成</td> <td style="padding-left: 40px;">2件</td> <td style="text-align: right;">76,220円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">申立書類作成費用助成</td> <td style="padding-left: 40px;">1件</td> <td style="text-align: right;">22,000円</td> </tr> </table>	後見報酬助成	7件	1,771,000円	申立費用助成	2件	76,220円	申立書類作成費用助成	1件	22,000円
後見報酬助成	7件	1,771,000円								
申立費用助成	2件	76,220円								
申立書類作成費用助成	1件	22,000円								
<p>④権利擁護支援推進協議会</p>	<p><充実事業></p> <p>権利擁護支援が必要な人を支えるチームに対し必要な支援ができるよう、司法・福祉等の専門職団体、地域関係者、行政等の関係者が連携して地域課題について継続的に協議を行い、関係機関等の連携の強化及び自発的に協力する体制づくりの推進に取り組みました。</p> <p>【第1回 6月17日(金)開催】</p> <p>議題1 成年後見制度費用助成(後見報酬)の可否について</p> <p style="padding-left: 20px;">2 地域連携ネットワークの開催内容について</p> <p style="padding-left: 20px;">3 権利擁護支援に関わる事例検討</p> <p>報告1 社会貢献型後見人(市民後見人)の活動状況について</p> <p style="padding-left: 20px;">2 令和3年度事業報告</p> <p>【第2回 10月25日(火)開催】</p> <p>議題1 成年後見制度費用助成(後見報酬)の可否について</p> <p>報告1 社会貢献型後見人(市民後見人)の活動状況について</p> <p style="padding-left: 20px;">2 令和4年度第1回権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会実施報告について</p> <p style="padding-left: 20px;">3 令和4年度事業報告について</p> <p>【第3回 3月1日(水)開催】</p> <p>議題1 成年後見制度費用助成(後見報酬)の可否について</p> <p>報告1 令和4年度「社会貢献型後見人(市民後見人)を目指す方のための基礎講習」の実施状況について</p> <p style="padding-left: 20px;">2 社会貢献型後見人(市民後見人)の活動状況について</p>									

<p>(権利擁護支援推進協議会)</p>	<p>3 令和4年度第2回権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会実施報告について</p> <p>4 令和4年度成年後見支援センター「すてっぷ中央」事業報告(12月末現在)</p> <p>5 令和5年度事業計画について</p>
<p>⑤権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会</p>	<p><充実事業></p> <p>権利擁護支援を必要とする人を適時適切な支援につなげるため、司法・福祉等の専門職団体、地域関係者、行政等幅広い関係者が参加する地域連携ネットワークの拡充に取り組みました。</p> <p>「権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会」を開催し、日頃から顔の見える関係づくりに努め、地域における関係者の連携強化を図りました。</p> <p>【第1回 7月4日(月)開催】 参加者：25団体 34名</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会について ・成年後見支援センター事業紹介について ・地域における公証役場の役割について ・権利擁護の必要な人の発見、支援に関する情報交換 <p>【第2回 1月16日(月)開催】 参加者：25団体 37名</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター事業紹介 ・基幹相談支援センター事業紹介 ・支援困難事例の検討 ・参加団体より情報提供

①ボランティア活動の支援

(1) ボランティアコーディネート

ボランティア活動に関する相談や情報提供のほか、ボランティア活動を希望する個人・団体を登録し、ボランティアを必要としている方へのコーディネートを行いました。

[登録ボランティア] 個人71名 団体47団体 (1,027名)

[コーディネート実績]

対 象	延人数
高齢者（施設での行事手伝い等）	13名
障害児・者（障害児・者の見守り等）	10名
子ども（子どもの見守り等）	12名
本会事業（講師ボランティア・健康福祉まつり等）	178名
その他（施設等慰問・災害に関係した活動等）	27名
合 計	240名

(2) 個人ボランティア・ボランティア団体同士の交流・連携強化

ちゅうおうボラネット（中央区登録ボランティア連絡協議会）と協力し、登録ボランティア団体や登録個人ボランティア相互の情報交換や連携の推進を図りました。

[ボランティア交流会] 開催日 3月3日（金） 参加者数 69名

[ちゅうおうボラネット] 定例会・交流サロン11回

(3) 社会貢献企業等との協働促進

中央ぷらねっと（中央区社会貢献企業連絡会）をはじめとした区内企業との協働関係を促進し、社会貢献活動やボランティア活動の普及に取り組みました。

[中央ぷらねっと] 参加企業2社

定例会2回 ワーキンググループ活動1回

(4) ボランティア・区民活動センターだより「キャッチボール」の発行

ボランティアに関する情報紙「キャッチボール」を発行しました。

発行回数 年12回（毎月1日） 発行部数 2,000部

(5) ボランティア保険等の取り次ぎ

ボランティア活動中の偶発的な事故に備えた東京都社会福祉協議会のボランティア保険等の加入を取り次ぎました。

[東京都社会福祉協議会への取り次ぎ件数]

ボランティア保険 148件 行事保険 346件

<p>(ボランティア活動の支援)</p>	<p>(6) 資器材等の貸し出し ボランティア活動を支援するため、資器材や印刷機の貸し出しを行ったほか、資料などを作成する作業コーナーを提供しました。 〔貸出数〕 資器材403件 印刷機255件 書籍0件</p> <p>(7) 使用済み切手・書き損じハガキの収集 使用済み切手・書き損じハガキを収集し、ボランティア団体によって整理分類した後、事業者を通して換金し、収益はすべてボランティア基金への積立金としました。 〔収集量〕 使用済み切手 397.5kg 書き損じハガキ 879枚</p> <p>(8) ボランティア活動事業運営委員会の開催 【第1回 5月27日(金)開催】 議題等 登録ボランティア団体助成金にかかる令和3年度精算報告及び令和4年度助成について 令和3年度ボランティア・区民活動センター事業報告 夏休み福祉・ボランティア体験「イナっこ教室2022」の実施について 「中央区健康福祉まつり2022」の実施について</p> 【第2回 11月21日(月)開催】 議題等 令和4年度登録ボランティア団体助成(後期)について 夏休み福祉・ボランティア体験「イナっこ教室2022」実施報告 「中央区健康福祉まつり2022」実施報告 令和4年度事業報告(4月～9月) 【第3回 3月16日(木)開催】 議題等 令和4年度災害ボランティアセンター運営訓練実施報告 令和4年度ボランティア交流会実施報告 令和5年度ボランティア・区民活動センター事業計画
<p>②ボランティア講座</p>	<p>ボランティア活動の普及啓発と、ボランティアへの参加を促進するため、講座を開催しました。</p> <p>(1) ボランティア講座 ①初心者向けスマホでZoom講座 コロナ禍におけるボランティア活動・地域福祉活動等の推進を図るため、初心者向けオンラインツール講座を実施しました。 【平日】 開催日 6月3日(金)・7日(火) 参加者 4名 【休日】 開催日 6月4日(土)・11日(土) 参加者 6名 会 場 本会会議室</p>

<p>(ボランティア講座)</p>	<p>②ボランティアのための傾聴講座（生涯学習基礎講座ボランティア編） 区と連携し、これからボランティアを始めようと考えている区民を対象にボランティアの基礎知識を学ぶ機会を提供しました。</p> <p>開催日 1月24日（火）～2月21日（火） 計5回 会場 本会会議室 参加者数 16名（延べ67名）</p> <p>(2) 夏休み福祉・ボランティア体験講座「イナっこ教室」 学校の夏休み期間中に、小学生以上を対象に区内福祉施設・団体の協力を得て、夏休み福祉・ボランティア体験を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、リモートボランティアや自宅で活動できるボランティアも設定しました。</p> <p>開催期間 7月24日（日）～8月28日（日） 設定活動数 28活動 申込者数 98名（小学生50名、中学生18名、高校生9名、成人21名） 参加者数 87名 活動延べ人数 171名</p> <p>(3) 福祉体験講座 ボランティアや福祉に関心のある学校、企業、グループなどに出向き、点字体験やシニア体験等の講座を開催しました。</p> <p>開催回数 学校32回（41講座） その他5回（5講座） 参加者数 延べ2,730名 講師ボランティア数 延べ187名</p>
<p>③ボランティア団体等助成</p>	<p><充実事業> ボランティア活動を推進するため、活動団体への助成を行いました。 これまで年1回であった助成金の申請時期を前期、後期の2回に増やすことにより、新規登録団体等への迅速な助成に対応しました。</p> <p>(1) 登録ボランティア団体への助成 助成数 20団体 助成額 1,372,725円</p> <p>(2) 登録ボランティア団体協働事業助成 助成件数 0件 助成額 0円</p>

7 健康福祉まつり事業

3,889,005円

地域で生活する障害のある方や高齢者、ボランティアなど多くの人々が参加し、ふれあいと交流の機会を通じて相互の理解と親睦を深め、ノーマライゼーションの推進を図ることを目的に、実行委員会及び区と共催で「健康福祉まつり」を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に続き規模を縮小して開催しましたが、開催時間の延長などにより参加者数、参加団体ともに増やすことができました。

開催日 10月23日（日）

会場 あかつき公園、福祉センター、子ども発達支援センター、
教育センター、タイムドーム明石

参加者数 3,800名 参加団体 53団体

（内訳）登録ボランティア団体 14団体 民生・児童委員協議会、薬剤師会等 7団体

地域活動団体・NPO団体 25団体 主催者 7団体

8 地域活動情報等発信事業

2,221,640円

区民相互の理解を深め協働推進の一助とするため、区民等により日常的に行われている各種の地域活動に関する情報を広く収集し、「中央社協のまちひとサイト」ブログを通じて発信しました。

ブログ掲載記事数 191本 閲覧総数 10,301回

9 災害ボランティア育成支援事業

406,516円

大規模自然災害発生時における災害ボランティアの受入体制を整備するほか、災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できるよう、講座や訓練を実施しました。

（1）中央区総合防災訓練の参加

災害ボランティアセンターおよび災害ボランティア活動の周知を行いました。

開催日 9月4日（日） 会場 あかつき公園

（2）災害ボランティア講座の実施

災害ボランティアについての正しい知識や心構えを理解してもらうため、災害ボランティアを志す区民等を対象に講座を開催しました。

開催日 1月29日（日） 会場 本会会議室 参加者数 11名

(3) 災害ボランティアセンター運営訓練の実施

本会職員と区民ボランティア等を対象に、災害ボランティアセンターの仕組みや支援の流れなどを全体的に把握することを目的とした運営訓練を実施しました。

また、新入職員を対象に災害ボランティアセンターについての講義研修を実施しました。

開催日 2月4日(土) 会場 中央区役所会議室

参加者数 30名(職員19名、区民ボランティア等11名)

(4) ボランティア保険(天災Cプラン)の保険料助成

被災地で活動する区民や区内在勤者を対象に、ボランティア保険の保険料を助成しました。

助成額 1,400円/名(天災Cプランの保険料全額) 助成者数 5名

10 高齢者食事サービス事業

21,125,705円

調理が困難な70歳以上(要支援・要介護認定者は65歳以上)のひとり暮らし・高齢者世帯・日中独居の在宅高齢者を対象に、栄養バランスの向上と安否確認を兼ねて、昼食と夕食を配食しました。カロリーやたんぱく質の摂取制限がある方には特別食を配食したほか、一部の地域では、区民である食事サービス協力員による配食も行いました。

また、利用者へのサービス向上と安定的な事業継続のため、平成28年度から複数業者による配食を行っています。

※1人当たりの配食数：昼食・夕食あわせて週14食以内

(1) 年間配食数 (単位：食)

業 者						協力員	計	
昼 食			夕 食			業者計		昼食のみ
一般食	特別食		一般食	特別食				
	エネルギー調整食	たんぱく質調整食		エネルギー調整食	たんぱく質調整食			
39,368	2,459	817	47,692	1,459	936		92,731	

(2) 生活区分別対象者数 (単位：名)

		ひとり暮らし	高齢者世帯	日中独居	計
一般食		220	127	43	390
特別食	エネルギー調整食	7	10	1	18
	たんぱく質調整食	3	6	2	11
一般・特別併用		0	0	0	0
計		230	143	46	419

<充実事業>

子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と子育ての手助けができる方(提供会員)を会員とする、ファミリー・サポート・センター事業を実施し、地域での支え合いによる子育てを支援しました。

預かり活動時・送迎活動時の安全点検項目を見直し、安全チェックリストを改善しました。また、安全チェックリストを掲載した会員の手引きを全会員に配布し、子供の事故防止および安全対策の強化を図りました。

(1) 会員登録状況

会員種別	京 橋	日本橋	月 島	区 外	合 計
依頼会員	380名	484名	876名	0名	1,740名
提供会員	54名	63名	134名	4名	255名
両方会員	16名	26名	67名	0名	109名

(2) 活動内容別件数・時間数

活 動 内 容	延件数	延時間数	比率(%)	
	(件)	(時間)	件数	時間数
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	8	11	0.4%	0.4%
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	587	1325	32.6%	42.9%
保育所・幼稚園の登園前の預かり	1	4	0.1%	0.1%
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	12	31	0.7%	1.0%
保育所・幼稚園までの送り及び迎え	216	231	12.0%	7.5%
学童の放課後の援助	66	124	3.6%	4.0%
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	12	10	0.7%	0.3%
学童保育からの帰宅後の預かり	3	5	0.2%	0.2%
子どもの病気回復時の援助	0	0	0.0%	0.0%
子どもの習い事等の場合の援助	368	445	20.4%	14.4%
保育所・学校等休み時の援助	20	84	1.1%	2.7%
保育所等施設入所前の援助	2	1	0.1%	0.0%
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	106	336	5.9%	10.9%
保護者等の求職活動中の援助	0	0	0.0%	0.0%
保護者の冠婚葬祭による外出の援助	3	3	0.2%	0.1%
保護者等の外出の場合の援助	39	130	2.2%	4.2%
保護者等の病気、その他急用等の場合の援助	28	33	1.6%	1.1%
他の子どもの学校行事の場合の援助	2	6	0.1%	0.2%
保護者の妊娠中及び産後の援助	251	179	14.0%	5.8%

その他	75	132	4.1%	4.2%
合 計	1,799	3,090	100%	100%

(3) 会員向け講習会等の開催

会員を対象に幼児安全法等の講習を実施するとともに、会員相互の交流を図ることを目的に交流会を開催しました。

〔講習会〕 開催回数 11回 参加者 延べ113名

〔交流会〕 開催回数 1回 参加者 延べ41名

(4) 「ファミリー・サポート・センターおたより」の発行

事業に関する情報提供及び普及啓発を図るため、会報「ファミリー・サポート・センターおたより」を発行し、会員への配付や区内施設等での配布を行いました。

発行回数 年4回 発行部数 合計11,000部

12 コミュニケーション支援事業

2,317,502円

聴覚に障害のある方や団体等に登録手話通訳者・要約筆記者を派遣し、日常生活や団体活動等が円滑に行えるよう支援したほか、必要に応じ東京手話通訳等派遣センターの登録手話通訳者・要約筆記者の派遣を行いました。

また、登録手話通訳者の定期研修を実施しました。

(1) 活動実績 利用登録者24名

		派遣延件数	延利用時間
本会からの派遣	手話通訳者 20名	235件	725時間
	要約筆記者 4名	31件	90時間
東京手話通訳等派遣センター等への委託による派遣	手話通訳者	6件	12時間
	要約筆記者	17件	44時間

(2) 登録手話通訳者定期研修 開催回数 10回 参加者数 延べ165名

(読み取り・聞き取り技術研修、通訳現場における事例等の講義)

13 障害者外出介護事業

3,601,950円

視覚障害・知的障害のある方の通院及び日常生活上必要な外出等を支援するため、登録移動介護ヘルパーを派遣したほか、研修を実施しました。

[登録移動介護ヘルパー]

視覚障害者移動介護ヘルパー 24名

知的障害者移動介護ヘルパー 12名（全員視覚障害者移動介護ヘルパー兼務）

(1) 居宅介護事業（医療機関等への通院介助）

利用契約者 視覚障害者7名 知的障害者2名

利用件数 111件 利用時間 345時間

(2) 同行援護事業（重度視覚障害者の外出支援）

利用契約者 視覚障害者12名

利用件数 360件 利用時間 805時間

(3) 移動支援事業（日常生活上必要不可欠な外出及び社会参加のための外出介助）

利用契約者数 視覚障害者2名 知的障害者8名

利用件数 58件 利用時間 284時間

[登録移動介護ヘルパー研修実績]

開催日	会場	参加者数
8月18日（木）	本会会議室	7名
8月27日（土）	本会会議室	6名
8月31日（水）	本会会議室	8名

14 チャレンジ支援貸付事業

6,276,751円

中学3年生及び高校3年生等の学習塾・通信講座等の受講費用並びに高校・大学等の受験料の貸し付けを行いました。本年度から貸付要件が緩和したことにより、貸付実績の拡大を図ることができました。

(1) 相談件数

新規 77件 継続 450件 計527件

(2) 貸付実績

塾代等受講費用 38件 貸付決定金額 7,182,700円

受験料 42件 貸付決定金額 1,836,000円

15 生活福祉資金等貸付事業

14,565,000円

(1) 生活福祉資金、臨時特例つなぎ資金相談・貸付件数

資金種類		貸付前相談 件数	貸付後相談 件数	貸付決定 件数
		貸付決定金額		
生活福祉資金				
福祉費（転宅費等）	金融機関や公的制度での借り入れが困難な低所得者世帯等に対し、経済的自立と生活の安定を図るため、民生委員による相談援助のもと、資金の貸し付けを行いました。	218	47	0
		※令和4年度貸付実績なし		
緊急小口資金		185	43	1
		¥20,000		
教育支援資金		73	168	0
		※令和4年度貸付実績なし		
離職者支援資金 （新規貸付終了）		—	15	—
		—		
総合支援資金		40	62	0
	※令和4年度貸付実績なし			
不動産担保型 生活資金	現在居住している自己所有の不動産や家屋に、将来にわたり住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、その不動産を担保として生活資金の貸し付けを行いました。	17	1	0
		※令和4年度貸付実績なし		
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		0	8	0
	※令和4年度貸付実績なし			
臨時特例つなぎ資金	住居を喪失し、公的給付制度又は公的貸付制度の申請を受理されている離職者に対し、当該給付等が開始されるまでの一時的な生活費の貸し付けを行いました。	35	0	1
		¥15,000		
その他	どの資金にも該当しない相談	71	9	—
合 計		639	353	2

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響により減収、休業等のあった世帯に対し、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費の貸し付けの申請を受け付けました。

①緊急小口資金特例貸付（貸付金額上限20万円）

申請前相談 1,050件 申請後相談 173件 決定件数 151件

②総合支援資金特例貸付（貸付金額上限20万円×3カ月 ※単身世帯は15万円×3カ月）

申請前相談 927件 申請後相談 75件 決定件数 151件

(3) 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付の償還対応 ＜充実事業＞

令和5年1月からの償還開始に伴い、相談者が償還免除や償還猶予等の手続きを円滑に行えるよう、電話対応に加えて対面による窓口での面談等により、生活実態等のよりきめ細やかな情報収集を行い、債務者に寄り添った相談支援を行いました。また、償還中や償還免除後の生活を支援できるよう、東社協や生活支援課との密な情報共有により相談援助の拡充を図りました。

(4) 生活福祉資金調査委員会

【2月16日（木）開催】

議題1 正・副委員長の互選について

議題2 生活福祉資金等の事業概要及び令和4年度実績について

議題3 令和4年度長期滞納者に関わる催促の送付について

議題4 不動産担保型生活資金貸付について

議題5 新型コロナウイルス感染症に関わる生活福祉資金特例貸付の事業概要及び実績について

議題6 その他

16 福祉事業基金

70,073,959円

地域福祉推進のため基金の効率的な運用を図り、その基金の一部と運用益とを本会が実施する事業の充当財源としました。

基金現在額 368,740,254円 令和4年度積立金 なし 運用益等 5,811,459円
国債取得費 49,262,500円 取崩し額 15,000,000円

17 ボランティア基金

3,443,366円

ボランティア活動の振興を目的に寄付金を積み立て、その運用益をボランティア活動に関する事業の充当財源としました。

基金現在額 198,385,586円（目標額 2億円）
令和4年度積立額 331,065円 運用益 3,112,301円

18 在宅福祉サービス推進基金

175,582円

在宅福祉サービスの充実を目的として平成29年度に設置した基金の運用益を、在宅福祉サービスの推進に関する事業の充当財源としました。

基金現在額 129,000,000円 令和4年度積立金 なし 運用益 175,582円

19-1 歳末たすけあい事業

3,856,634円

①歳末たすけあい運動

共同募金の一環として、町会・自治会、民生委員協議会等の団体や、法人、個人の協力を得て「歳末たすけあい(中央区地域福祉推進)募金」を実施しました。

この募金から、在宅の寝たきり高齢者を介護している家族の方等へ見舞金を贈呈したほか、令和5年度に実施する福祉団体等への助成や小地域福祉活動、各種ボランティア活動の支援等地域福祉の推進に活用します。

※募金実施期間 令和4年12月1日～12月31日

募金額計 10,147,838円(目標額 12,000,000円)

内 訳	町会・自治会、女性団体等	9,310,522円
	個人・法人等	837,316円

②見舞金の贈呈

贈呈額 3,185,000円

(贈呈先)

- ・在宅の寝たきり高齢者を介護する方 280名 (2,040,000円)
- ・在宅の心身障害児の保護者 226名 (1,130,000円)
- ・交通遺児 1名 (15,000円)

③地域福祉活動への配分

地域福祉活動費 6,291,204円(令和5年度に以下の事業に配分予定)

【児童福祉】 ※〔 〕内は配分予定額

ひとり親家庭日帰りバス研修 [459,000円]

私立保育園運営費助成 [350,000円]

入進学児童・生徒への祝品贈呈 [140,000円]

【障害者福祉】

福祉団体等助成 [2,830,000円]

障害者支援施設助成 [100,000円]

【高齢者福祉】

高齢者クラブ連合会慰安大会 [650,000円]

会食と交流事業「ほがらかサロン」 [212,204円]

【ボランティア活動】

ボランティア講座等の開催 [100,000円]

ボランティア活動団体助成 [150,000円]

【その他地域福祉】

ふれあい福祉委員会の支援 [950,000円]

いきいき地域サロンの支援 [200,000円]

ハンディキャブ貸出事業 [150,000円]

19-2 赤い羽根共同募金事業

①赤い羽根共同募金事業

「赤い羽根共同募金」の実施主体である中央地区協力会の事務局を本会が担い、町会・自治会、民生・児童委員協議会等の団体や、法人、個人の協力を得ながら「歳末たすけあい募金」と併せて共同募金事業を一体的に実施しました。

寄せられた募金は中央区内の民間福祉施設・団体等へ配分されるほか、町会・自治会の地域福祉活動にも使用します。

※募金実施期間 令和4年10月1日～12月31日

(1) 募金額計 2,970,833円 (目標額 3,500,000円)

内 訳	町会・自治会等(各戸募金)	2,846,050円
	個人・法人・募金箱等	68,324円
	職域募金	56,459円

(2) 募金配分

ア 地域配分 (令和5年度に配分予定) 計 880,000円

中央区内の福祉施設及び団体の設備費用や事業に対し配分します。

中央区身体障害者福祉団体連合会	170,000円
中央区肢体不自由児者父母の会	40,000円
中央区視覚障害者福祉協会	30,000円
中央区心身障害児・者の進路と生活を考える会	60,000円
中央区つつじ会	50,000円
中央区社会福祉協議会	300,000円
高齢者総合福祉施設 晴海苑	230,000円

イ 小地域福祉活動費 (令和4年度に配分済) 計 284,605円

赤い羽根共同募金に協力のあった町会・自治会に対し、各募金額の10%を町会活動費として配分しました。

※その他の募金は、東京都共同募金会から都内福祉施設等に配分されます。

②地区配分推せん委員会の運営

「歳末たすけあい募金」と「赤い羽根共同募金」の配分の透明性と募金使途の明確化を図ることを目的に「配分推せん委員会」を設置し、地域住民の意思や福祉ニーズを反映した公平な募金配分に努めました。

＜充実事業＞

区民と地域課題や困りごとを共有し、解決方法を一緒に考え、交流を深める取り組みを進める地域福祉コーディネーターを配置しました。アウトリーチによる地域課題や困りごとの把握及び支援、社会的孤立に対応した居場所「おとなりカフェ・ちょこっと相談会」の運営、地域共生社会の実現に向けた各種講座の開催、区民と連携したプログラムの実施等を行いました。

地域福祉コーディネーターと生活支援コーディネーターの両者が参加するミーティングを定期的で開催し、複雑化・複合化した課題の早期把握に努めるとともに、課題解決に向けて連携して支援を行いました。また、区内3地域毎の「第2層協議体」の交流会開催や、「地域福祉ワークショップ」を中央区と共催するなど地域住民相互の連携を図るとともに、日頃からコーディネーターも地域住民との意見交換に努め、地域生活課題の把握・解決に向けて取り組みました。

(1) 日本橋地域における居場所づくり

多世代交流スペース『はまる一む』では「おとなりカフェ・ちょこっと相談会（コミュニティカフェ兼福祉相談会）」や「多世代交流サロン」、「地域交流講座」を実施するなど、常設型の居場所及びアウトリーチの拠点として活用しました。また、地域活動団体にも貸出を実施し、地域住民との協働による地域課題の解決に向け、取り組みを推進しました。

(2) 相談支援件数 ※生活支援コーディネーター計上分含む

個別支援回数 1,225回（全55ケース） 地域支援回数 2,411回（全78ケース）

(3) おとなりカフェ・ちょこっと相談会

コーヒーやジュース等を飲みながら、多世代交流を楽しむことができるコミュニティカフェ「おとなりカフェ」と、社会福祉士が生活の悩みごとや困りごとの相談に応じる「ちょこっと相談会」を開催しました。なお、京橋地域では、ちょこっと相談会のみ開催しました。

① 聖路加健康ナビスポット：るかなび（京橋地域）

実施回数 12回 来場者数 12名 相談件数 12件

② 喫茶アラジン（京橋地域）

実施回数 6回 来場者数 5名 相談件数 3件

③ 多世代交流スペース「はまる一む」（日本橋地域）

開催日 毎週木曜日、第1・3日曜日：13時～17時

実施回数 70回 来場者数 395名 相談件数 68件

④ 勝どきダイルーム（月島地域）

開催日 第1・3土曜日、第2・4火曜日：13時～16時

実施回数 48回 来場者数 736名 相談件数 57件

(4) 地域活動拠点を活用した区民主体の取り組み

①勝どきデイルーム

活動団体数 23団体 活動回数 287回

(高齢者関係 5団体、子ども関係 8団体、対象制限なし 10団体)

②多世代交流スペース「はまる一む」

活動団体数 8団体 活動回数 44回

(高齢者関係 2団体、子ども関係 3団体、対象制限なし 3団体)

(5) 講座の開催

①場づくり入門講座

地域共生の場を立ち上げて運営するリーダーを養成する講座を開催しました。

開催日 12月14日(水)～2月22日(水) 計6回

会場 本会会議室またはオンライン 参加者 24名(延べ参加者数87名)

②ささえあいサポーター養成講座

地域で不安や悩みを抱えた人たちに気づき、必要な支援へとつなぐ見守りの担い手を養成する講座を開催しました。

開催日 前編：7月15日(金) 会場 本会会議室またはオンライン

後編：7月22日(金) 【京橋】本会会議室

7月26日(火) 【日本橋】多世代交流スペースはまる一む

7月27日(水) 【月島】勝どきデイルーム

参加者 前編：25名 後編：【京橋】11名、【日本橋】6名、【月島】8名

③グリーフサポート入門講座

地域で孤立しがちな方の背景にあるグリーフ(身近な人を亡くした悲しみや喪失感)について学び、区民同士の支え合い活動に活かす講座を開催しました。

開催日 前編：10月21日(金) 後編：10月28日(金)

専門職向け：11月8日(火)

会場 前編・後編：新富区民館 専門職向け：本会会議室

参加者 前編：15名 後編：14名 専門職向け：11名

(6) 地域生活一時資金貸付事業

住居などが管理不全な状態にあり、生活の質が著しく低下している方の生活環境の改善に向け、貸付事業を行いました。利用実績はありませんでした。

ゴミ処分費(1件につき上限200,000円)

その他生活環境改善に必要な費用(上限30,000円)

(7) 地域の居場所づくり助成

区民のための居場所づくりを目的とした取り組みに対し、必要な費用を助成する制度を実施しました。

助成団体数 2団体 助成総額 60,000円

<充実事業>

高齢者の生活支援や介護予防の基盤整備を担う生活支援コーディネーターを配置しました。

また、担い手の養成やサービスの開発を目的とした協議体（第1層）の運営に携わり、関係機関のネットワーク化を進め、地域のニーズと資源の把握を図った他、各地域の特性を生かした支えあいの仕組みづくりを目的とした協議体（第2層）を設置及び運営し、中央区に住む方、働く方と協議を進めました。

地域福祉コーディネーターと生活支援コーディネーターの両者が参加するミーティングを定期的開催し、複雑化・複合化した課題の早期把握に努めるとともに、課題解決に向けて連携して支援を行いました。また、区内3地域毎の「第2層協議体」の交流会開催や、「地域福祉ワークショップ」を中央区と共催するなど地域住民相互の連携を図るとともに、日頃からコーディネーターも地域住民との意見交換に努め、地域生活課題の把握・解決に向けて取り組みました。（再掲）

- (1) 相談支援件数（65歳以上対象） ※地域福祉コーディネーター再掲
個別支援回数 357回（全26ケース） 地域支援回数1,366回（全60ケース）

- (2) 地域支えあいづくり協議体（第1層）

【第1回 7月27日（水）開催】

議題 高齢者施策推進室より報告

生活支援コーディネーターによる取り組みについて

支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告

意見交換 『中央区内で地域活動を担われている方のネットワーク化に向けて』

【第2回 1月13日（金）開催】

議題 高齢者施策推進室より報告

生活支援コーディネーターによる取り組みについて

支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告

意見交換 『地域で高齢者が集う場やインフォーマルなネットワークについて』

- (3) 支えあいのまちづくり協議体（第2層）

[京橋地域] 開催日 4月25日、7月12日、11月2日、2月3日

会場 本会会議室

内容 地域のつながりづくりに向けた情報発信について等

[日本橋地域] 開催日 5月17日、8月29日、11月30日、3月9日

会場 多世代交流スペース「はまる一む」

内容 一人暮らし高齢者のつながりづくりについて等

[月島地域] 開催日 5月27日、9月9日、12月19日、2月10日

会場 勝どきダイルム

内容 高齢者のICT活用によるつながりづくりについて等

Ⅱ 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分

91,100,057円

1 さわやかワーク中央（就労継続支援事業B型）

46,813,947円

一般企業等での就労が困難な障害のある方を対象に、軽作業や施設外就労など福祉的就労の場の提供を通じて、知識・能力の向上に必要な訓練等の支援を行うとともに日中活動の充実を図りました。

(1) 利用状況（令和4年度末在籍者）

	性別		障害別			
	男性	女性	身体障害	知的障害	精神障害	その他
計	12名	7名	2名	15名	2名	0名

〔協力員〕 男性1名 女性11名 計 12名

(2) 作業工賃

年間作業工賃 5,325,577円

支払人数 延べ195名（一人当たり平均工賃 月額27,310円）

(3) 就労支援事業収入の状況

分類	内容	収入額
軽作業の受託	タオル折り、封入、仕分け作業、アクセサリ等の袋詰作業	1,372,771円
点字名刺の作成	企業等からの受注により名刺の社名・氏名・電話番号等を点字化	252,900円
点字翻訳の受託等	パソコンによる文書の点字翻訳・印刷、「区のおしらせちゅうおう」等発送作業	78,698円
公園清掃等の受託	区立あやめ第一・第二公園、民間企業敷地内、区立総合案内板等の清掃	4,191,000円
自主製品等の製作・販売	自主製品販売（使用済み切手を利用した加工品、アクセサリ等）	73,000円
合計		5,968,369円

(4) 障害者就労促進部運営委員会

議題1 正・副委員長の選出について

2 令和4年度「さわやかワーク中央」事業報告

3 令和4年度中央区障害者就労支援センター事業報告

(5) 区内障害者就労支援事業所による共同受注体制の構築 <新規事業>

利用者に支給する工賃支給額のさらなる向上を目的に、単独の事業所では請け負いが困難な大ロットかつ高単価の仕事を受注及び区内の障害者就労支援事業所による共同受注体制の構築を進めるため、共同受注についての区内事業所ネットワーク内での合意形成や発注業者の発掘等に取り組み、11月から区内の4事業所と共同で、中央区新富にオープンした「本の森ちゅうおう」の外構等清掃作業を受注しました。

(6) 「さわやかワーク中央」を活用した居場所づくりの推進 ＜充実事業＞

地域住民や障害者等の日中の居場所づくりに向けた取り組みとして、「さわやかワーク中央」のスペースを活用した「おとなりカフェ・ちょこっと相談会（コミュニティカフェ兼福祉相談会）」を開催しました。（来場者数14名）また、利用者の日常生活のスキルアップを目的として、「日常生活自立支援事業と成年後見事業」をテーマとした講座や「福祉体験講座（手話）」等を実施しました。

2 障害者就労支援センター事業

44,286,110円

障害のある方の一般企業等への就職の機会を広げ、就職後も安心して働き続けられるよう就労や生活に関する相談・支援を行うことにより自立と社会参加の促進を図りました。

(1) 利用状況

区分	人数	内訳
登録者数	251名	身体障害者 25名、知的障害者 94名、精神障害者 132名
就職者数	19名	身体障害者 1名、知的障害者 3名、精神障害者 15名 〔就職先〕一般企業16名、特例子会社2名、就労継続支援A型1名

(2) 相談・支援実績

区分	件数	内容
就労支援	延5,768件	職業相談 5,226件、就職準備支援 133件、 職場開拓 68件、実習・訓練支援 55件、 職場定着支援 274件、離職調整・離職後支援 12件
生活支援	延1,014件	日常生活支援 523件、不安・悩みの解消 218件、 社会生活支援 256件、将来設計支援 17件

(3) 地域開拓促進

福祉施設等に在籍している就労希望者を積極的に就職に結び付けていくため、地域開拓促進コーディネーターが施設へ企業の就労情報を提供し、福祉的就労から一般就労への環境整備を進めました。また、障害者雇用への理解と啓発を図るため、本人・家族、企業向けの講演会を開催しました。

企業等への地域開拓促進 183件

〔講演会等〕

当事者向け・企業向け合同セミナー「『働きつづける』を考える」

- ・WEB配信上映会・相談会・事業所紹介コーナー

開催日時：7月23日（土） 会場：中央区役所8階大会議室他

参加者数：WEB配信上映会14名、相談会4名、事業所紹介コーナー4名

- ・WEB配信

配信期間：7月23日（土）～8月7日（日）まで

再生回数：410回

- ・事業所見学フェア

実施期間：7月25日（月）～8月5日（金）まで

申込者数：1名

（4）余暇支援事業

就職者が終業後に自由に集える場（愛称：ニコニコドットコム）や、交流の場を提供するとともに、就職後の生活面・精神面の支援を継続して行い、障害のある方の職場定着と地域生活の充実を図りました。併せて、生活面のスキル向上を目的とした講座を開催しました。

ニコニコドットコム開催回数 10回 参加者 延べ152名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、時間を短縮して開催

スキルアップ講座 開催回数 2回

- ・第1回 9月30日（金）「ステキなおつきあいをするために」 参加者24名
- ・第2回 1月27日（金）「だいたいなお金のじょうずな使い方・まもり方」 参加者16名

（5）就労支援事業所ネットワーク会議

区内の障害者就労継続支援A・B型施設等の担当者とネットワークを組み、障害者就労促進を目的に相互の情報交換や啓発活動を行いました。

開催回数 4回

（6）指定特定相談支援（障害福祉サービス等利用計画の作成）

主に就労を目指すために障害福祉サービスを利用しようとする方に対し、サービス等利用計画を作成するとともに、相談や福祉サービス情報の提供を行いました。また、事業者等と連携し、サービスが円滑に提供されるように連絡や調整を行いました。

令和4年度契約者数 88名 相談支援等件数 4,208件

Ⅲ 公益事業 本部拠点区分

18,504,357円

1 シルバーワーク中央事業（高年齢者無料職業紹介事業）

18,504,357円

概ね55歳以上の高年齢者を対象に、フルタイム勤務からパートタイムまで雇用全般の仕事を無料で紹介し、高年齢者の社会参加と地域生活を支援しました。

また、多様な職種への就業機会を拡大するため、再就職支援セミナーやシルバーワーク中央独自の就職面接会を開催したほか、区内事業所の求人開拓に取り組み、自所求人確保に努めました。

(1) 求職者

新規 732名 再来 908名 計 1,640名

(2) 就職者 137名 就職率（就職者/新規求職者）18,7%

[就職者の職種分布]

専門技術	1名[1%]	事務	22名[16%]
販売	5名[3%]	労務	12名[9%]
清掃	27名[20%]	保安	11名[8%]
調理	19名[14%]	管理人	6名[4%]
福祉	1名[1%]	運転	6名[4%]
サービス	24名[18%]	その他	3名[2%]

(3) 事業所訪問 19件

(4) 合同就職面接会

開催日	場所	参加者	参加企業	就職者	主催
6月21日（火）	産業会館	23名	8社	4名	シルバーワーク中央
10月13日（木）	中央区役所	39名	10社	6名	シルバーワーク中央
2月22日（水）	産業会館	29名	6社	6名	中央区地域雇用問題連絡会議

(5) 再就職支援セミナー

開催日	場所	テーマ	参加者
4月21日（木）	築地社会教育会館	就活前の知識と情報活用のコツ	26名
11月15日（火）	女性センターブーケ21	「しごと」と過ごす充実ライフのを見つけ方	17名

(6) 出張就職説明会&相談会

開催日	場所	内容	参加者
8月25日（木）	月島区民センター	企業による職種説明・相談会	20名

(7) 生きがいデザインセミナー（東京都・ハローワーク・東京しごと財団主催、中央区・シルバー人材センター、シルバーワーク中央が共催で実施）

開催日	場所	テーマ	参加者
1月19日（木）	日本橋公会堂	シニア期に向けた暮らしと働き方セミナー	27名
2月15日（水）	中央区役所	生きがいデザインセミナー	26名

(8) シニア就業支援キャラバン事業等への参加（都が主催）

開催日	場所	参加者
10月4日（火）	新宿NSビル	アクティブシニア就業支援センターブース来所者61名・セミナー参加者36名
3月10日（金）	有明セントラルホール&カンファレンス	面接会74名・セミナー74名・ブース来所者14名

(9) おとなりカフェ・ちょこっと相談会での出張相談

場所	実施回数	相談件数
勝どきダイルーム	24回	100件
はまる一む	10回	22件

IV 収益事業 本部拠点区分

12,415,743円

1 自動販売機設置事業

10,654,143円

飲料や証明写真の自動販売機を公共施設等に設置し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

設置台数 58台（飲料56台、証明写真機2台） 収益額 10,654,143円

2 駐車場事業

1,761,600円

駐車場を運営し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

収益額 1,761,600円

名称 M. SUZUKI 駐車場 面積 77㎡

設置場所 中央区日本橋浜町三丁目29番5号



令和4年度各拠点・事業決算総括表

1 予算額対比

(単位：円)

拠点区分		予算額	決算額	差異	頁
サービス区分	事業名				
社会福祉事業本部拠点区分		541,888,000	479,129,355	62,758,645	3
法人運営サービス区分		214,110,000	186,188,871	27,921,129	3
	人件費・福利費	159,989,000	153,191,490	6,797,510	-
	退職金支払、積立	10,512,000	6,042,110	4,469,890	-
	庶務事務	31,736,000	18,441,745	13,294,255	-
	会議	1,206,000	625,988	580,012	3
	社協会員	2,362,000	1,789,638	572,362	5
	寄付	1,540,000	970,094	569,906	5
	広報	6,534,000	4,960,402	1,573,598	5
	地域福祉活動計画	231,000	167,404	63,596	6
地域福祉事業サービス区分		10,136,000	8,407,534	1,728,466	8
	ひとり親家庭日帰りバス研修	634,000	509,895	124,105	8
	盂蘭盆法要	635,000	632,004	2,996	8
	車いす・シルバーカーの貸し出し	477,000	293,802	183,198	8
	福祉団体等助成	3,920,000	3,920,000	0	8
	入進学祝い品贈呈	3,050,000	1,776,260	1,273,740	9
	ひとり親職業訓練貸付事業	20,000	5,000	15,000	9
	ハンディキャブの貸し出し	1,400,000	1,270,573	129,427	9
小地域活性化事業サービス区分		4,334,000	2,919,074	1,414,926	10
	ほがらかサロン	1,698,000	1,404,654	293,346	10
	ふれあい福祉委員会	1,600,000	856,349	743,651	10
	いきいき地域サロン	1,036,000	658,071	377,929	11
虹のサービス事業サービス区分		9,546,000	8,660,032	885,968	12
成年後見支援事業サービス区分		57,601,000	53,557,485	4,043,515	14
	権利擁護支援事業	25,801,000	25,155,814	645,186	14
	成年後見支援事業	26,374,000	26,217,628	156,372	14
	社会貢献型後見人養成講習	354,000	314,823	39,177	16
	成年後見助成事業	5,072,000	1,869,220	3,202,780	17
ボランティア活動推進事業サービス区分		7,563,000	5,578,569	1,984,431	19
	ボランティア活動の支援	3,578,000	1,526,169	2,051,831	19
	ボランティア講座	1,495,000	1,228,879	266,121	20
	ボランティア団体等助成	2,490,000	2,823,521	△ 333,521	21

拠点区分		予算額	決算額	差異	頁
サービス区分	事業名				
	健康福祉まつり事業サービス区分	5,570,000	3,889,005	1,680,995	22
	地域活動情報等発信事業サービス区分	2,222,000	2,221,640	360	22
	災害ボランティア育成支援事業サービス区分	862,000	406,516	455,484	22
	高齢者食事サービス事業サービス区分	24,306,000	21,125,705	3,180,295	23
	ファミリーサポートセンター事業サービス区分	27,300,000	23,213,696	4,086,304	24
	コミュニケーション支援事業サービス区分	2,653,000	2,317,502	335,498	25
	障害者外出介護事業サービス区分	3,546,000	3,601,950	△ 55,950	26
	チャレンジ支援貸付事業サービス区分	6,295,000	6,276,751	18,249	26
	生活福祉資金等貸付事業サービス区分	14,565,000	14,565,000	0	27
	福祉事業基金サービス区分	80,320,000	70,073,959	10,246,041	28
	ボランティア基金サービス区分	3,362,000	3,443,366	△ 81,366	28
	在宅福祉サービス推進基金サービス区分	176,000	175,582	418	28
	歳末たすけあい事業サービス区分	4,466,000	3,856,634	609,366	29
	地域福祉コーディネーター事業サービス区分	40,650,000	36,346,649	4,303,351	31
	人件費	26,240,000	26,157,045	82,955	31
	事務費	7,875,000	4,489,895	3,385,105	31
	はまる一む	6,075,000	5,699,709	375,291	31
	小口資金貸付	460,000	0	460,000	32
	生活支援コーディネーター事業サービス区分	22,305,000	22,303,835	1,165	33
社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分		93,095,000	91,100,057	1,994,943	34
	さわやかワーク中央サービス区分	47,972,000	46,813,947	1,158,053	34
	就労継続	5,842,000	5,968,369	△ 126,369	34
	運営管理	42,130,000	40,845,578	1,284,422	34
	障害者就労支援センター事業サービス区分	45,123,000	44,286,110	836,890	35
公益事業本部拠点区分		20,430,000	18,504,357	1,925,643	37
	シルバーワーク中央事業サービス区分	20,430,000	18,504,357	1,925,643	37
収益事業本部拠点区分		12,487,000	12,415,743	71,257	39
	自動販売機設置事業サービス区分	10,725,000	10,654,143	70,857	39
	駐車場事業サービス区分	1,762,000	1,761,600	400	39
サービス区分合計		667,900,000	601,149,512	66,750,488	
内部取引消去		△ 44,282,000	△ 33,881,860	△ 10,400,140	
合計		623,618,000	567,267,652	56,350,348	

※執行率 91%

2 決算額対比

(単位：円)

拠点区分	令和4年度 (内部取引消去前)	令和3年度 (内部取引消去前)	差異
I 社会福祉事業本部拠点区分	479,129,355	392,197,635	86,931,720
II 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分	91,100,057	87,928,265	3,171,792
III 公益事業本部拠点区分	18,504,357	18,541,933	△ 37,576
IV 収益事業本部拠点区分	12,415,743	8,211,507	4,204,236
内部取引消去	△ 33,881,860	△ 24,860,807	△ 9,021,053
合 計	567,267,652	482,018,533	85,249,119

各拠点区分・事業の主な増減 (単位：千円)

I 社会福祉事業本部拠点区分

[法人運営サービス区分]

- ・ 人事異動等による人件費増 (13,076)、法人化60周年記念事業皆増による庶務事務費増 (5,157)

[地域福祉事業サービス区分]

- ・ 福祉団体等助成実績増 (1,530)

[虹のサービス事業サービス区分]

- ・ 新システム導入業務委託費等による増 (5,581)

[成年後見支援事業サービス区分]

- ・ 権利擁護支援事業実績等増 (7,014)

[健康福祉まつり事業サービス区分]

- ・ 健康福祉まつり通常実施等に伴う増 (1,323)

[生活福祉資金等貸付事業サービス区分]

- ・ 生活福祉資金特例貸付終了に伴う実績減 (△15,389)

[福祉事業基金サービス区分]

- ・ 満期投資有価証券売買および取り崩し等による増 (59,952)

[地域福祉コーディネーター事業サービス区分]

- ・ 業務増による実績増 (2,595)

[生活支援コーディネーター事業サービス区分]

- ・ 業務増による実績増 (4,303)

II 社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分

[さわやかワーク中央サービス区分]

- ・ 開所日及び利用者増による訓練等給付費等実績増 (2,442)

IV 収益事業本部拠点区分

[自動販売機設置事業サービス区分]

- ・ 自動販売機設置手数料実績増 (4,204)